

特別企画：「食品主要 105 社」価格改定動向調査（7 月）

# 「値上げラッシュ」続く 7 月は 1600 品目が値上げ 年内累計は 2 万品目超えの勢い

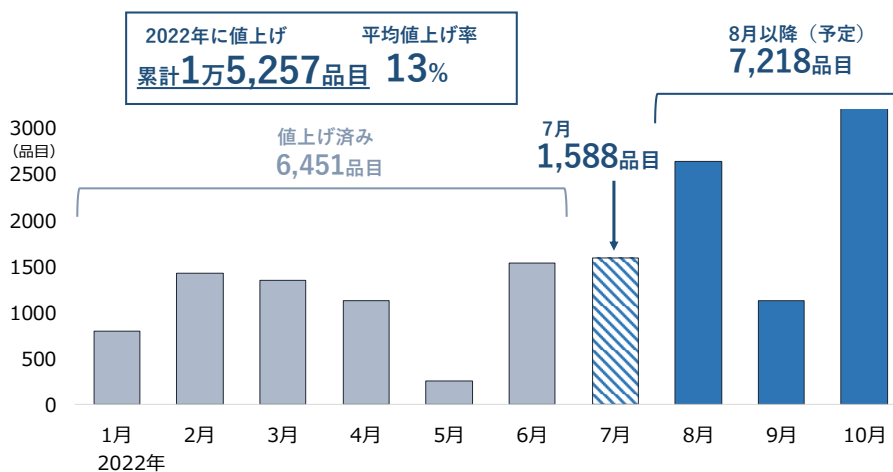
～ 6 月末で 1.5 万品目超の値上げ計画判明、10 月は最多の 3000 品目超 ～

急激な円安、食卓への影響は秋以降に本格化 「再値上げ」の動きも今後強まる見通し

これまで、食料品の価格上昇の主な要因としては小麦・油脂の世界的な価格高騰に加え、原油価格の高騰に伴う物流費や包装資材などの値上がりを中心となってきた。しかし、夏以降はこうした原材料費の上昇に加え、急激に進んだ円安による輸入コストの上昇を主な値上げ理由とするケースが目立ってきた。1 ドル 130 円台を「既定路線」として受け止め、これらの相場を前提とした価格設定を決断していることも、8 月以降に値上げペースが加速した要因となっている。

今後も、急激に進む円安を背景に価格改定を行うケースは増加していくとみられる。特に、今年初めに値上げを行っている企業・品目では、現在の為替水準を前提としていないケースが多く、既に再値上げ・再再値上げといった動きが足元で進んでいる。そのため、値上げは秋口にかけてさらに増加し、年内で累計 2 万品目を超える可能性が高い。

2022 年の食品値上げ（6 月 30 日時点）品目数/月別



[注] 調査時点の上場105社の2022年価格改定計画。実施済みを含む。品目数は再値上げなど一部重複を含む

[注] 品目数および値上げは、各社発表に基づく。また、年内に複数回値上げを行った品目は、それぞれ別品目としてカウントした。値上げ率は発表時点における最大値を採用した。なお、価格据え置き・内容量減による「実質値上げ」も対象に含む

株式会社帝国データバンク 情報統括部長 上西 伴浩

【問い合わせ先】 飯島 大介 03-5919-9343 (直通) daisuke.iijima@mail.tdb.co.jp

情報統括部：tdb\_jyoho@mail.tdb.co.jp

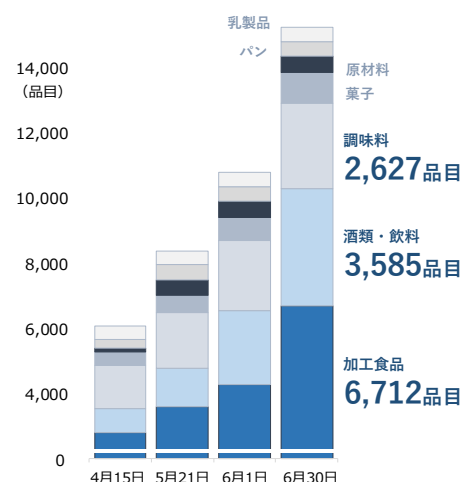
当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

「値上げラッシュ」が今夏以降、本格化する見通しだ。主要メーカー105社における、2022年以降の価格改定計画（値上げ、実施済み含む）を追跡調査した結果、6月末までに累計1万5257品目で値上げが判明した。前回調査時点（6月1日、1万789品目）から約1カ月間でさらに5000品目の値上げ計画が明らかになった。このうち、7月単月での値上げは1588品目が実施されるほか、8月は初めて2000品目を超えた。この結果、7・8月の2カ月だけで4000品目超が値上げされる予定で、「値上げの夏」の様相を呈してきた。ただ、値上げの勢いは秋口以降も止まる気配がみられず、10月も単月としては年内最多となる3000品目超で値上げ計画が明らかになっている。各品目の価格改定率（各品目での最大値）は平均で13%となり、前回調査から変動はないものの、夏～秋以降の値上げでは、2022年当初に比べて値上げ幅が拡大傾向にある。

今夏以降の値上げ要因では、原油高に伴う包装資材や容器、物流費の高騰、加えて急激な円安による影響を挙げたケースが多かった。2022年5月頃までは小麦など原材料価格の高騰が値上げの理由だったが、近時は急激な円安や原油高による輸入・物流コストの上昇へと変化している。

値上げ品目・分野別推移



### 加工食品の値上げ率上昇、高値続く水産品関連の値上げ目立つ 10月は飲料で値上げラッシュ

食品分野別に値上げとなった品目をみると、最も多いのは加工食品で6712品目が判明した。前月から2000品目超増加し、全品目のうち唯一6000品目を超えた。北米でのスケソウダラ漁不振によるすり身価格の上昇などを背景に、白身フライなどの冷凍食品や水産加工品などで値上げが相次いだ。また、値上げ率平均も平均15%に達し、前月からさらに上昇した。食材価格に加え、原油高に伴う物流コスト、急激な円安による輸入コストの上昇分を価格に転嫁する動きが8月以降際立っている。酒類・飲料（3585品目）は前月から約1300品目増加したほか、値上げ率も平均15%に達した。ビール類などでは麦芽・トウモロコシなどの価格上昇を、清涼飲料水では主にPETボトルなど包装資材の価格高騰が響き、秋口以降一斉に価格が改定される。調味料（2627品目）でも、だしなど水産品関連の値上げが相次ぎ、前月から約500品目増加した。

#### 主な食品分野 価格改定の動向

	加工食品	調味料	酒類・飲料	菓子
品目数	<b>6,712</b>	<b>2,627</b>	<b>3,585</b>	<b>939</b>
(内は8月以降)	<b>(3,207)</b>	<b>(925)</b>	<b>(2,642)</b>	<b>(416)</b>
値上げ率 平均	<b>15%↑</b>	<b>11%</b>	<b>15%</b>	<b>12%</b>
原因	水産品 物流・包装資材 円安	水産品 包装資材 円安	小麦価格 PETボトルなど 容器価格の上昇	円安 ジャガイモ、砂糖、 包装資材
主な品目	水産加工品 ハム・ソーセージ 冷凍食品 など	ドレッシング マヨネーズ だし製品 など	甲類焼酎・チューハイ ビール・発砲酒 炭酸飲料 など	スナック菓子 チョコレート菓子 アイスクリーム など